



にかほ市環境プラザ 38-3910

焼却処理(熱回収施設)
ストーカ方式 29t/日(14.5t/16h×2系列)
破碎選別処理(リサイクルセンター)
8.4t(8.4t/5h×1系列)

■利用にあたって

- ▶可燃・不燃ごみの受入日は毎週月・水・金曜日(祝日は休み)と毎月第2日曜日
- ▶資源ごみ(カン、ビン、ペットボトル)の受入日は毎週火曜日(祝日は休み)
- ▶受付時間は午前9時から午後4時まで。持込は有料です。
- ▶積んだ状態で計量し、ごみを降ろした後(空車)でもう一度計量します。

※注意事項：敷地内は事故防止のため一方通行としてあります。搬入時は駐車場の手前で右へ、駐車場に入った場合は戻らずに建物の周囲を回って入口へ。入口と表示のある扉の前の停止線で待機、前方に車両がいなければ自動で開きます。その後は、誘導員の指示に従ってください。

■水銀含有製品の分別収集

- ◇家庭から排出されるものだけです。事業所から排出されるものは産業廃棄物に該当しますので収集運搬許可業者に依頼してください。
- ◇同じ袋に入れますと破損、発火の危険がありますので種類ごとに分けてください。
- ◇ボタン電池は分けて入れるとテープ等での絶縁処理は必要ありません。
- ◇温度計の液体の赤いものは水銀ではありませんので燃えないごみに入れてください。
- ◇バッテリー、充電式電池(ニカド・リチウムイオン電池等)は燃えないごみに入れてください。



一般家庭から出る水銀含有製品が対象だぞ。それぞれ別の袋や容器に分別して処理可能なHPを掲載してつからねね時は見で確認だ。

▶にかほ市不法投棄監視員 超神ネイガー

都市鉱山からつくる！
みんなのメダル
プロジェクト登録

平成30年4月、当プロジェクトに登録を申請し参加しています。東京オリンピック・パラリンピックで用される金・銀・銅の目標値は達成しました。(下表参照)ご協力ありがとうございました。

引き続き、小型家電の回収、リサイクルの促進に努めます。

環境学習施設の整備

当施設は会議室のほか見学スペースや展示スペース、体験工房などが整備されています。

平成28年8月から見学の受け入れを開始し、これまで(令和元年9月)延べ94件、2,172人が「みて」「聞いて」「触れて」「楽しみながら」環境について学習しています。見学者からは「普段何気なく捨てているごみもたくさんの人たちや工程を経て処理されているのに驚いた。ここで学んだことを忘れず、今後は気を付けてごみを出したい。」などの声が出ています。

聞かれました。

見学を希望する方は電話(38・3910)で予約状況を確認し、見学申込書を提出してください。

迎える年を気持ちよく

年末の大掃除を控えるこの時期。捨てるごみの分別とごみの出し方を守り、また、何でも捨てるのではなく、再利用・リサイクルをしてごみの量を減らすことを意識し、清潔で快適な環境で新しい年を迎えてみませんか。

都市鉱山からつくる！
みんなのメダルプロジェクト にかほ市実績
▶平成30年4月～平成31年3月まで

小型家電回収量…11,648kg
再資源化実績…

金	138.9g(金メダル23個相当)
銀	928.5g(銀メダル1.6個相当)
銅	442.8kg(銅メダル1,035個相当)
パラジウム	14.3g
鉄	3,157kg
アルミニウム	291kg
合計	3,891.9kg(資源化率:33.41%)

環境プラザの特徴

平成28年8月から稼働している熱回収施設「にかほ市環境プラザ」。

熱回収施設では毎日家庭や事業所から出るごみなどを焼却し、その熱

をエネルギーとして抽出。施設内の暖房や給湯、冬期間は出入り口のロードヒーティングに有効に活用しています。また、冷却水として地下水のほか生活排水を浄化し再利用するなど雨水以外の排水はしていない環境にやさしい施設となっています。

一方、リサイクルセンターでは不燃ごみやカン類、ペットボトルなどを分別し、資源として有効利用できるように処理しています。

資源ごみ(カン類、ペットボトル)

ごみ収集車で集められた資源ごみは環境プラザへ運ばれます。それぞれ人の手によって仕分けされ、カン類は圧縮成型機で、ペットボトルは圧縮梱包機で小さく圧縮し再生工場へ運ばれます。ペットボトルのキャップは障がい者福祉サービス事業所などに運ばれ、一つひとつ丁寧に手作業で洗浄されます。

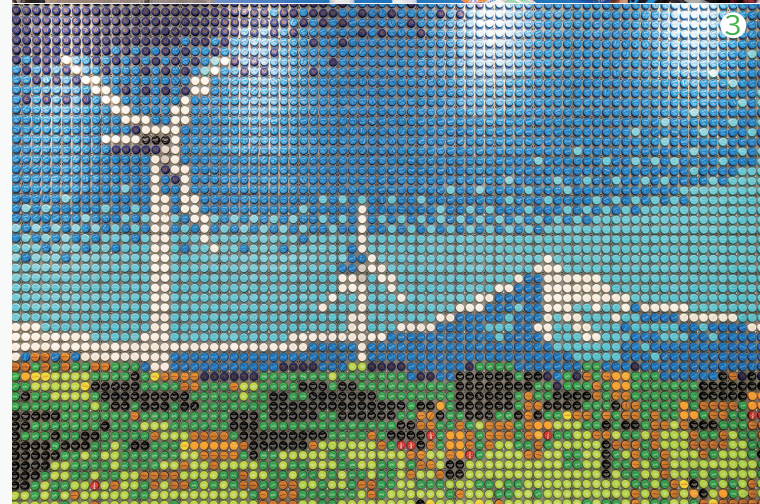
きれいに洗浄されたキャップは、サイズ別、色別に選別しリサイクルやキャップアート用に分別されます。キャップアートに興味のある方や団

水銀含有製品の分別収集

平成28年12月に施行された水銀汚染防止法において、市町村は水銀使用製品廃棄物を適正に収集するため、必要な措置を講ずるよう努めなければならないとされています。

環境プラザでは、水銀体温計、水銀温度計、水銀血圧計、蛍光管、乾電池について月に一度ごみステーションでの収集を実施しています。

環境プラザってどんなところ？



- ①見学会へのサプライズ登場
- ②スタッフの話を興味深そうに聞く児童
- ③キャップアート
- ④工場内の様子を見学する児童